



親子講座



～ママが笑顔になるハイブリッド子育て Part2

12月7日(水) 10時～11時30分

参加：子ども5人 大人5人 (Zoom参加3人)

講師：NPO 法人地域教育ネットワーク 代表理事 笠松直美先生



メインプログラムでは、笠松先生が、脳科学の研究結果に基づいて、乳幼児期の睡眠や生活リズムがいかに重要かをお話くださいました。



先ず始めに生涯学習課の浅見さんが「元気に育つ志木っ子条例」のお話をしてくださいました。



乳幼児期の遊び・活動の重要性のお話では、足の指どうしを組み合わせたり、かえる跳びで着地の練習をしたり、両手に持ったボールを胸の前でトントン叩いたり、ふれあい遊びをしながら学びました。

～参加者のアンケートより～

- 乳幼児期からスマホのことについて考える必要があるということが知れて良かったです。
- 子どもの睡眠が、なぜ必要か知ることができました。規則正しい生活を意識して子育てをしていこうと思いました。勉強になりました。
- 手足の動きや着地の話が面白かったです。足の指で遊んだり、やったことのない遊びを教えてもらい、今後も家でやってみたいと思いました。



にこまある

